

5月4日 第1回 日本グランプリ国内ロードレース 2500cc以上（鈴鹿）

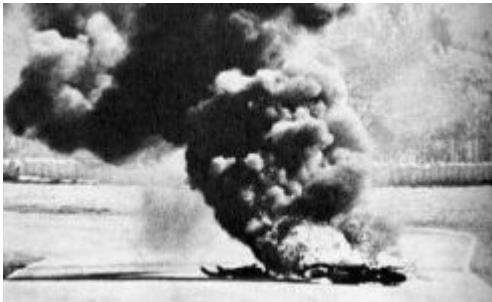
浅野正雄 ***死亡事故***

浅野正雄（オースチン・ヒーレー3000）が、150R（現在の130R）と呼ばれる高速コーナー手前でコースアウト。ガードレールを破壊して立体交差下のコース上に転落した。浅野正雄は車外に投げ出され、頭部に重症を負い、三ヶ月後の8月下旬に死亡した。その後、150Rは改修されるまで、浅野カーブとも呼ばれていた。

世界選手権 250ccクラス 日本GP（鈴鹿）

[初] part4(371)

スタート直後、第1コーナー出口でE.デグナー(Ernst Degner)が転倒。その際に漏れたガソリンに引火、失神していた彼は顔に大火傷を負い入院生活を余儀なくされた。



彼は、1964年第11戦のイタリアGPから復帰した。